

財政のあらまし

令和6年12月

群馬県

この『財政のあらまし』は、県民のみなさまに、群馬県の財政状況や、主な施策をお知らせすることによって、県政に対するご理解、ご協力をいただくため、毎年2回、定期的に公表しているものです。

今回は、令和6年度上半期の財政運営の状況や、令和5年度決算の概要などをご説明します。

なお、令和6年度の補正予算、令和5年度の決算の概要は、群馬県ホームページ(<https://www.pref.gunma.jp>)にも掲載しております。

目 次

第1 群馬県の財政状況	
Ⅰ 令和6年度上半期(4月～9月)の財政状況	1
Ⅱ 令和5年度一般会計決算の概要	5
Ⅲ 令和5年度特別会計決算の概要	13
Ⅳ 県有財産の状況	14
第2 群馬県公営企業の業務状況	
〔企業局の部〕	
Ⅰ 令和6年度上半期の業務状況	15
Ⅱ 令和5年度決算の状況	23
〔病院局の部〕	
Ⅰ 令和6年度上半期の業務状況	30
Ⅱ 令和5年度決算の状況	33
〔流域下水道事業の部〕	
Ⅰ 令和6年度上半期の業務状況	35
Ⅱ 令和5年度決算の状況	37
第3 財政健全化法に関する指標について	
Ⅰ 令和5年度決算に基づく健全化判断比率	39
Ⅱ 令和5年度決算に基づく資金不足比率	39

第1 群馬県の財政状況

I 令和6年度上半期(4月～9月)の財政状況

1 予算の規模

令和6年度の一般会計当初予算は、総額7,816億円でしたが、当初予算編成後の事情変更により生じた緊急なものについて補正を行った結果、100億3,120万円増加して、7,916億3,120万円の規模となっています。

なお、特別会計予算は総額4,054億9,772万円で、当初予算から補正は行っていません。

第1表 令和6年度一般会計予算の補正状況

(令和6年10月10日現在)

(歳入)			(単位 千円)					
科 目	当 初 予 算		補 正 予 算				現 計 予 算	
	予算額	構成比	第1号 議会補正 6月17日	第2号 知事専決 8月14日	第3号 知事専決 10月9日	第4号 議会補正 10月10日	予算額	構成比
1 県 税	260,000,000	33.3%					260,000,000	32.8%
2 地 方 消 費 税 金	98,512,095	12.6%					98,512,095	12.4%
3 地 方 譲 与 税	37,300,000	4.8%					37,300,000	4.7%
4 地 方 特 例 金	7,000,000	0.9%					7,000,000	0.9%
5 地 方 交 付 税	140,400,000	18.0%					140,400,000	17.7%
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	800,000	0.1%					800,000	0.1%
7 分 担 金 及 び 金 担	3,737,881	0.5%				15,669	3,753,550	0.5%
8 使 用 料 及 び 手 数	11,595,705	1.5%				11,193	11,606,898	1.6%
9 国 庫 支 出 金	84,417,897	10.8%	△53,828		1,162,703	1,220,729	86,747,501	11.0%
10 財 産 収 入	949,487	0.1%					949,487	0.1%
11 寄 附 金	676,273	0.1%				9,310	685,583	0.1%
12 繰 入 金	74,787,343	9.6%	277,797				75,065,140	9.5%
13 繰 越 金	10,000	0.0%				6,541,889	6,551,889	0.9%
14 諸 収 入	13,899,319	1.8%		80,000		172,735	14,152,054	1.8%
15 県 債	47,514,000	6.1%	△105,000			698,000	48,107,000	6.1%
計	781,600,000	100.0%	118,969	80,000	1,162,703	8,669,525	791,631,197	100.0%
内 自 主 財 源	464,168,103	59.5%	277,797	80,000		6,750,796	471,276,696	59.5%
訳 依 存 財 源	317,431,897	40.5%	△158,828		1,162,703	1,918,729	320,354,501	40.5%

注1. 内訳の依存財源は地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金及び県債で、自主財源はそれ以外の財源です。

注2. 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

(歳出)			(単位 千円)					
科 目	当 初 予 算		補 正 予 算				現 計 予 算	
	予算額	構成比	第1号 議会補正 6月17日	第2号 知事専決 8月14日	第3号 知事専決 10月9日	第4号 議会補正 10月10日	予算額	構成比
1 議 会 費	1,530,478	0.2%					1,530,478	0.2%
2 知 事 戦 略 費	11,029,659	1.4%				120,000	11,149,659	1.4%
3 総 務 費	30,799,259	3.9%			1,162,703	6,148,603	38,110,565	4.8%
4 地 域 創 生 費	7,821,198	1.0%		80,000		126,000	8,027,198	1.0%
5 生 活 こ ど も 費	43,093,070	5.5%				14,850	43,107,920	5.4%
6 健 康 福 祉 費	144,341,875	18.5%				102,349	144,444,224	18.2%
7 環 境 森 林 費	19,514,315	2.5%	4,000				19,518,315	2.5%
8 芳 働 費	2,155,930	0.3%					2,155,930	0.3%
9 農 政 費	22,051,488	2.8%	10,000			15,047	22,076,535	2.8%
10 産 業 経 済 費	9,793,916	1.3%	△57,710			81,037	9,817,243	1.2%
11 県 土 整 備 費	65,867,437	8.4%				1,927,755	67,795,192	8.6%
12 警 察 費	46,334,274	5.9%	53,679			132,884	46,520,837	5.9%
13 教 育 費	166,421,707	21.3%	109,000			1,000	166,531,707	21.0%
14 災 害 復 旧 費	3,634,156	0.5%					3,634,156	0.5%
15 公 債 費	97,271,891	12.4%					97,271,891	12.3%
16 諸 支 出 金	109,239,347	14.0%					109,239,347	13.8%
17 予 備 費	700,000	0.1%					700,000	0.1%
計	781,600,000	100.0%	118,969	80,000	1,162,703	8,669,525	791,631,197	100.0%

注. 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

2 一般会計補正予算のあらまし

(1) 補正予算(第1号)(6月17日 議会補正)

○補正予算規模：1億1,897万円

○内容

①ツキノワグマ対策 1,400万円

②映像制作インセンティブ 1億7,600万円

③公立学校1人1台端末等整備 3,900万円

④教員・児童生徒向けデジタル教材の活用基盤整備 5,000万円

⑤その他 ▲1億6,003万円

・ぐんまDXハイスクール 2,000万円

・TUMO Gunmaの整備 ▲2億3,449万円

※令和5年度のデジタル田園都市国家構想交付金で採択されたため、令和5年度3月補正予算に計上し、令和6年度予算からは減額。

(2) 補正予算(第2号)(8月14日 知事専決)

○補正予算規模：8,000万円

○インバウンド向けに、江戸期に栄えた街道になぞらえ、県内7大温泉地を「ぐんま温泉街道」として結び、温泉文化を特別に体験する企画を開催するための経費

○内容

・ぐんま温泉街道 8,000万円

(3) 補正予算(第3号)(10月9日 知事専決)

○補正予算規模：11億6,270万円

○内容

①衆議院議員総選挙 11億5,238万円

・衆議院が解散されたことにより、衆議院議員総選挙を実施するための経費。

②最高裁判所裁判官国民審査 1,033万円

・最高裁判所裁判官の国民審査を衆議院議員総選挙の期日に行うための経費。

(4) 補正予算(第4号)(10月10日 議会補正)

○補正予算規模：86億6,953万円

○早急に対応すべき課題にしっかりと取り組むとともに、新たな富を増やすための施策や県民幸福度向上に向けた未来への投資を進めていく。

○内容

(1) 新たな富を増やすための施策 3億5,308万円

・Ma a S社会実装支援 1億2,000万円

・自動運転実証実験 7,000万円

・TUMO Gunmaの整備 5,500万円

・介護テクノロジー導入モデル事業費補助 6,000万円

・埴輪王国ぐんま周知 600万円 ほか

(2) 県民幸福度の向上 22億8,218万円

・災害派遣用移動式トイレ導入 1億1,435万円

・社会的養護自立支援 500万円

・児童虐待防止推進(一時保護所アドボカシー事業等) 100万円

・国スポ関連施設整備 1億2,000万円

- ・ 公共事業 18億909万円
 - ・ 交通安全施設整備 7,000万円 ほか
- (3) 財政調整基金積立 60億3,426万円

3 県税収入の状況

県税は、令和6年度当初予算で2,600億円を計上しました。これは、前年度当初予算の99.8%になっています。

なお、9月30日現在における収入済額は、1,419億2,770万円で、予算に対する収入割合は、54.6%となっています。

4 予算の執行状況

令和6年度上半期における一般会計の支出済額は、3,125億9,166万円（支出割合36.9%）で、前年度同期と比べて、金額で11億1,480万円増、支出割合で2.2ポイント減となっています。

収入済額は3,992億5,159万円（収入割合47.1%）で、前年同期と比べると、166億7,727万円減、収入割合で1.1ポイント増となっています。

なお、科目ごとの内訳は第2表のとおりです。

第2表 令和6年度一般会計収入及び支出の状況

(令和6年9月30日現在)

(単位 千円)

科 目	歳 入			科 目	歳 出		
	予算現額	収入済額	収入割合		予算現額	支出済額	支出割合
1 県 税	260,000,000	141,927,703	54.6%	1 議 会 費	1,530,478	673,767	44.0%
2 地方消費税清算金	98,512,095	56,771,202	57.6%	2 知 事 戦 略 費	11,044,800	1,911,503	17.3%
3 地方譲与税	37,300,000	13,427,311	36.0%	3 総 務 費	31,586,628	12,418,797	39.3%
4 地方特例交付金	7,000,000	7,056,240	100.8%	4 地 域 創 生 費	8,075,289	2,399,875	29.7%
5 地方交付税	140,400,000	110,632,167	78.8%	5 生 活 こ ど も 費	43,095,020	6,780,411	15.7%
6 交通安全対策特別交付金	800,000	337,175	42.1%	6 健 康 福 祉 費	146,935,848	40,899,795	27.8%
7 分担金及び負担金	4,324,234	306,006	7.1%	7 環 境 森 林 費	23,316,194	5,263,249	22.6%
8 使用料及び手数料	11,595,705	3,797,158	32.7%	8 労 働 費	2,155,930	571,817	26.5%
9 国庫支出金	115,827,524	18,757,965	16.2%	9 農 政 費	28,723,889	6,055,861	21.1%
10 財産収入	949,487	411,575	43.3%	10 産 業 経 済 費	11,326,925	2,527,208	22.3%
11 寄 附 金	676,273	222,567	32.9%	11 県 土 整 備 費	114,469,462	23,995,756	21.0%
12 繰 入 金	75,522,307	1,020,449	1.4%	12 警 察 費	46,535,155	19,217,365	41.3%
13 繰 越 金	6,931,446	16,196,221	233.7%	13 教 育 費	167,391,169	68,855,524	41.1%
14 諸 収 入	14,063,254	3,387,852	24.1%	14 災 害 復 旧 費	4,256,299	259,120	6.1%
15 県 債	73,752,000	25,000,000	33.9%	15 公 債 費	97,271,891	57,642,070	59.3%
				16 諸 支 出 金	109,239,347	63,119,537	57.8%
				17 予 備 費	700,000	0	0.0%
計	847,654,325	399,251,592	47.1%	計	847,654,325	312,591,657	36.9%

注. 予算現額には、令和5年度から令和6年度への繰越分を含み、予備費充当後です。

5 一時借入金及び県債の状況

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足する場合に支払資金の不足を補うため、その会計年度の歳入で返済する短期借入金ですが、令和6年度上半期の借入状況は次のとおりです。

月別一時借入金の状況

月 別	借入日数	1日平均借入額
4月	18日	34,541,173千円
5	31	65,768,958
6	14	22,435,972
7	0	-
8	16	9,320,945
9	3	6,331,637

県債は、一時借入金とは異なり、会計年度を超える1年以上の長期借入金ですが、令和6年9月末日現在の残高は、1兆2,572億2,139万円であり、県債の目的別・借入先別の現在高の内訳は、第3表及び第4表のとおりです。

第3表 県債の目的別現在高（一般会計（公債管理特別会計を含む））
（令和6年9月末日現在）

区 分	R 6年9月末		R 5年度末		比 較	
	現在高	構成比	現在高	構成比	増減額	伸び率
1 普通債	620,418,613	49.3%	618,035,641	49.2%	2,382,972	0.4%
(1) 土木	433,053,443	34.4%	429,253,498	34.2%	3,799,945	0.9%
(2) 農林水産	68,900,984	5.5%	67,188,515	5.3%	1,712,469	2.5%
(3) 教育	41,194,867	3.3%	42,678,416	3.4%	△1,483,549	△3.5%
(4) 営住宅	8,762,652	0.7%	9,169,717	0.7%	△407,065	△4.4%
(5) その他	68,506,667	5.4%	69,745,495	5.6%	△1,238,828	△1.8%
2 災害復旧債	16,220,779	1.3%	17,200,485	1.4%	△979,706	△5.7%
(1) 土木	16,219,779	1.3%	17,199,485	1.4%	△979,706	△5.7%
(2) 農林水産	1,000	0.0%	1,000	0.0%	0	0.0%
3 その他	81,221,969	6.5%	85,513,250	6.8%	△4,291,281	△5.0%
(1) 退職手当債	29,814,390	2.4%	31,414,875	2.5%	△1,600,485	△5.1%
(2) 減税補てん債	2,150,937	0.2%	2,717,691	0.2%	△566,754	△20.9%
(3) 減収補てん債 （特例分）	47,634,893	3.8%	49,721,736	4.0%	△2,086,843	△4.2%
(4) 調整債	1,621,749	0.1%	1,658,948	0.1%	△37,199	△2.2%
小 計	717,861,361	57.1%	720,749,376	57.4%	△2,888,015	△0.4%
4 臨時財政対策債	539,360,025	42.9%	534,619,738	42.6%	4,740,287	0.9%
合 計	1,257,221,386	100.0%	1,255,369,114	100.0%	1,852,272	0.1%

注1 現在高から、満期一括償還に係る減債基金積立額を除いています。

注2 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

第4表 県債の借入先別現在高（一般会計（公債管理特別会計を含む））
（令和6年9月末日現在）

区 分	R 6年9月末		R 5年度末		比 較	
	現在高	構成比	現在高	構成比	増減額	伸び率
財政融資資金	30,469,650	2.4%	33,686,603	2.7%	△3,216,953	△9.5%
旧郵政簡保保険	551,557	0.0%	666,241	0.1%	△114,684	△17.2%
地方公共団体金融機構	17,341,368	1.4%	18,162,453	1.4%	△821,085	△4.5%
国の予算貸付等	2,524,000	0.2%	2,524,000	0.2%	0	0.0%
市中銀行	543,032,874	43.2%	567,429,595	45.2%	△24,396,721	△4.3%
農林系金融機関	959,460	0.1%	1,212,840	0.1%	△253,380	△20.9%
その他金融機関	117,500,445	9.3%	120,982,270	9.6%	△3,481,825	△2.9%
保険会社	18,592,800	1.5%	18,989,800	1.5%	△397,000	△2.1%
市場公募債	526,249,232	41.9%	491,715,312	39.2%	34,533,920	7.0%
合 計	1,257,221,386	100.0%	1,255,369,114	100.0%	1,852,272	0.1%

注1 現在高から、満期一括償還に係る減債基金積立額を除いています。

注2 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。